

令和7年度 地域連携会議

日 時： 令和7年8月6日(水) 13時～15時

場 所： 障害者支援施設 めぶき園

(〒879-7306 豊後大野市犬飼町下津尾 4355 番地 10)

参加者：

【職員】 福田和彦(めぶき園 施設長)、近藤暢秀(GHかわしま 管理者)

【利用者】 河野唯志

【家族】 河野京次(めぶき園・GHかわしま利用者家族連絡会)

【地域関係者】 佐藤祐子(豊後大野市SV、元豊後大野市職員(子育て支援課))

次第：

1.)自己紹介

2.)今会議の開催目的

◎事業所が設置する第3者の方に入っていただくことで、以下の4点を中心に
今後の事業運営に活かしていく為。

- ①利用者と地域との関係づくり
- ②地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ③サービスの透明性・質の確保
- ④利用者の権利擁護

3.)めぶき園の事業所概要の説明

◎パンフレット及びPPを用いて説明 (別紙参照)

4.)事業所内見学

◎本館、生活訓練棟、活動棟

5.)意見交換(感想・質問等)

◎利用者について、「1人1人の利用者を大切にしていることがうかがえた。利用者の方が安心して過ごせていると感じた。」「活動については利用者が『お仕事』と捉え、達成感を大切にして取り組んでいることが良いと思う。」とお話があった。

◎職員について、「『寄り添う』と一言で言ってもなかなか難しいと感じるが、職員のチームワークで取り組めていることがうかがえた。」とお話があった。また、「活動が充実しており、見守り以外のところでも細かい配慮や工夫が感じられる。」ともお話があった。

◎今後の課題として、『高齢化に伴う対応の検討』があげられる。現状の活動としては充実していると思うがいつまで続けるのか?(一般社会でも60歳が一つの区切りという印象があるので)、健康管理等があげられる。具体的な取り組みについてしっかりと検討していく必要がある。

6.)最後に

開所当時より家族会や地域の方々には多大なるご理解・ご協力をいただきてきた。大変ありがとうございます。これから『利用者の高齢化』というステージに進んでいくことになるが、課題もたくさんあるのだと思う。歳を重ねても利用者の方がめぶき園で安心して生活を継続することができるよう、引き続き、家族会や地域の方々と協力して一緒に歩んでいきたいと思っている。今後ともどうぞよろしくお願い致します。